

施策カ ル テ

1 施策の位置付け

担当課 保健所総務課

総合計画 政策の柱	市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	保健・医療サービスの質を高める	取組の 基本方向	「保健・医療サービスの質を高める」ため、疾病予防対策の充実のための「健康づくりの推進」、地域の多様な医療ニーズに対応するための「地域医療体制の充実」、国民健康保険制度の安定運用のための「国民健康保険の医療費適正化の推進」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	市民が、自らの健康づくりに積極的に取り組み、充実した保健・医療サービスの提供を適切に受けています。
--------------	---------------------------	----------------	-----------------	-------------	---	------------------	---

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	地域医療体制の充実						達成率 (%)
	達成状況						
施策目標	地域の医療体制が、市民の多様な医療ニーズに対応しています。						100.0%
施策を取り巻く環境	医師不足や輪番病院への救急患者の集中、中核病院の機能維持の問題など、地域医療を取り巻く環境は厳しい状況にある。						
市民の 施策満足度	44.5%	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	
市民の 施策重要度	87.3%	必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明	
		効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明	現状 課題 抽出
		有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	
<p>初期救急及び二次救急の医療体制を確立し、対応をしているが、さらに適切な救急医療の確保が必要であることから、関係団体等の協力を得ながら、今後も円滑な事業実施に努めていく。</p> <p>疾病構造の変化や救急医療に対する市民ニーズの複雑化・多様化に伴い、救急医療体制の一層の充実・強化が求められている。</p> <p>各事業の評価のとおり、それぞれに目標とした数値をクリアしており、進捗状況としては十分達成している。</p> <p>各事業は、地域医療体制を充実するために、必要なものであり、十分な効果を挙げている。</p> <p>医師不足や輪番病院への救急患者の集中、中核病院の機能維持の問題など、地域医療を取り巻く環境が厳しい状況のなか、救急医療体制は、休日及び夜間ともに対応しているが、今後は、県、医療機関、市医師会等との連携を図りながら、さらに、地域医療の充実に取り組んでいく必要がある。</p>							

3 今後の取組方針

取組の 考え方	医師不足や輪番病院への救急患者の集中、中核病院の機能維持の問題など、医療を取り巻く環境が厳しい状況のなかでも、限られた医療資源を有効に活用できるように、医療機関や市医師会等で構成される救急医療対策連絡協議会において、具体的な方策を協議・検討するなど、市民ニーズの地域の実情に応じた安定した地域医療体制が維持できるよう取り組む。	政策評価 会議意見	救急医療体制の運営をはじめとする地域医療体制の充実、地域の多様な医療ニーズに対応するための重要な要素である。医師不足など救急医療を取り巻く状況は厳しいことから、平成20年度に、二次救急医療体制の充実強化を図るため、新たな体制を構築したところである。今後は、この二次救急医療体制が円滑に稼働し、より実行性のある体制になるよう、継続的に検証と見直しを行っていく必要がある。
------------	---	--------------	--

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	病院群輪番制病院運営費補助金 担当課 保健所総務課	市から要請を受けた病院	S55	開設日数	366	365	28,896	29,502	A	継続	本市の二次救急医療体制を確保するためには、今後とも必要な事業であり、継続する。
					実績値	実績値					
2	小児救急医療体制補助金 担当課 保健所総務課	市から要請を受けた病院	H14	開設日数	366	365	14,613	15,707	A	継続	本市の小児二次救急医療体制を確保するためには、今後とも必要な事業であり、継続する。
					実績値	実績値					
3	救急医療対策事務 担当課 保健所総務課	市民	S63	講演会等の開催	1	1	155	160	A	継続	救急医療機関への適切な受診行動を促進するためには、救急医療の正しい知識と理解を市民に広めることが必要であることから今後とも継続する。
					実績値	実績値					
4	夜間休日救急診療所棟改修事業 担当課 保健所総務課	宇都宮歯科衛生士専門学校を運営する財団法人宇都宮市医療保健事業団	H20	改修箇所数		1		17,462	A	継続	平成22年度の円滑な3年制移行に向け、事業を着実に継続する。
					実績値	実績値					
5	夜間休日救急診療所運営事業 担当課 保健所総務課	休日・夜間における応急診療を必要とする軽度の救急病患者	S58	診療日数	366	365	491,768	502,932	A	継続	初期救急医療機関として、市民ニーズが高いことから、関係団体等の協力を得ながら、今後も円滑な事業実施に努めていく。
					実績値	実績値					
6	宇都宮市医師会看護専門学校運営費補助金 担当課 保健所総務課	宇都宮市医師会看護専門学校を運営する宇都宮市医師会	H5	資格取得者数	28	22	9,840	9,840	A	継続	市内の看護師の安定的確保がなされることから、継続して実施する。
					実績値	実績値					
7	准看護師養成補助金 担当課 保健所総務課	宇都宮准看護高等専修学校を運営する財団法人宇都宮市医療保健事業団	S59	資格取得者数	57	50	6,900	10,300	A	継続	市内の准看護師の安定的確保がなされることから、継続して実施する。
					実績値	実績値					
8	歯科衛生士養成補助金 担当課 保健所総務課	宇都宮歯科衛生士専門学校を運営する財団法人宇都宮市医療保健事業団	S53	資格取得者数	51	46	4,100	4,100	A	継続	市内の歯科衛生士の安定的な確保がなされることから、継続して実施する。
					実績値	実績値					
9	医事監視指導事務費 担当課 保健所総務課	病院、診療所等の医療施設等	H8	病院、診療所立入検査数	37	36	177	164	A	継続	良質な医療の提供がなされるよう、より指導を強化しながら今後も継続して実施していく。
					実績値	実績値					
10	薬事監視指導事務費 担当課 保健所総務課	医薬品販売業、毒物劇物販売業、温泉利用施設	H8	医薬品販売業、毒物劇物販売業立入検査数	192	64	2,556	2,556	A	継続	医薬品等に起因する市民への健康被害の発生を防止するため、今後も計画的・継続的に監視指導を実施していく。
					実績値	実績値					

様式 2

11	家庭用品試買検査		家庭用品を利用する市民	H 1 0	試買検査数	20	20	35	35	A	継続	市民生活の安全・安心の確保に必要であることから、事業を継続する。
	担当課	保健所総務課				20	23					
12	宇都宮市医療保健事業団補助金		(財)宇都宮市医療保健事業団	S 5 5	団体数	1	1	70,738,479	90,285,000	A	継続	本市及び近隣市町の救急医療体制の確立と地域住民の健康増進，地域医療の発展に今後とも必要な事業のため継続する。
	担当課	保健所総務課				1	1					
13	保健施設整備費（単独）		保健所及び夜間休日救急診療所の利用者及び勤務する職員	S 5 8	施設数	2	2	31,326	14,120	A	継続	今後とも，医療・保健に係る事業を効率的・効果的に推進するため，緊急性・必要性に応じた施設の整備・修繕を進めていく。
	担当課	保健所総務課				2	2					
14	献血普及啓発事業		市民	S 4 4	献血会数	115	115	404	404	A	継続	血液の安定的確保のため，献血会の協力が不可欠であることから，事業を継続する。
	担当課	保健所総務課				115	117					
施 策 事 業 費 合 計								71,329,249	90,892,282			